

令和2年度 政策評価表

		作成日	令和2年8月27日
リーディングプロジェクト	絆を紡ぐまちづくり	ゼネラルマネージャー	市民部長
未来(あす)を紡ぐミーティング(ATM)メンバー	市民部長、福祉部長、こども未来部長、健康推進部長		
幹事会メンバー	市民部次長兼まちづくりセンター担当参事、地域づくり推進課長、高齢者支援課長、地域福祉センター長、こども支援担当参事、青少年課長、健康づくり支援課長		

【リーディングプロジェクトの方向性】

平成23年度に各行政区に「まちづくりセンター」を開設して以来、地域の関係団体同士がつながる「地域づくり協議会」の設立や運営を支援するなど、「地域でできることは地域で解決する」ため、地域にふさわしい仕組みづくりを進めてきました。

また、高齢者や障害者が住み慣れた自宅や地域で自立した尊厳のある暮らしを可能な限り継続できるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるための「地域包括ケアシステム」を構築しているところです。

今後も、地域のことを「他人事」ではなく「我が事」と考える住民主体の地域づくりを支援し、子どもから高齢者、障害者など市民の誰もが「人と人との絆」を実感する地域共生社会の実現のため取り組む必要があります。

そのために引き続き、「地域づくり協議会」による地域横断的ネットワーク活動の充実に向け、支援拠点となるまちづくりセンターを中心とした体制を整えるとともに、医療・介護等各分野の関係機関が地域と連携を図りながら、「地域包括ケアシステム」の推進を図ります。

【令和元年度に実施した事業】

《「主な取り組み」にあたる事業》（事業名と所属を記載（最大3つまで））

1-1-1 地域コミュニティの充実（地域課題解決のための自発的な活動への支援）	
地域づくり支援事業	各まちづくりセンター
小手指まちづくりセンター整備事業（第2駐車場整備）	小手指まちづくりセンター
1-2-2 身近な地域に広がるネットワークづくり（地域での見守り・支え合いの体制づくり）	
社会福祉協議会補助金	地域福祉センター
民生委員・児童委員及び協議会活動推進事業	地域福祉センター
1-4-2 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための取り組みの推進 （認知症施策の推進・在宅医療・介護の連携推進）	
認知症施策推進事業	高齢者支援課
在宅医療・介護連携推進事業	高齢者支援課
生活支援体制整備事業	高齢者支援課

1-4-3 地域の課題を解決するための体制づくり (日常生活圏域への生活支援コーディネーターの設置)	
介護予防・生活支援サービス事業	高齢者支援課
地域包括支援センター運営事業	高齢者支援課

◀「関連する取り組み」にあたる事業▶ (事業名と所属を記載 (最大3つまで))

2-1-3 地域における子育て支援の充実 (地域のつながりによる子育て支援の環境づくり)	
ファミリーサポート事業	こども支援課
子ども広場設置・整備費補助金	青少年課
3-1-1 主体的な健康づくりの推進 (地区担当制による地域特性を生かした健康づくりの推進)	
健康づくり推進事業	健康づくり支援課

【評価及び今後の方針】(施策評価、事務事業評価を踏まえた分析を記載)

令和元年度の取り組みに対する評価
<p><b>●地域コミュニティの充実</b></p> <p>令和元年6月29日に所沢地区で地域づくり協議会が設立される等、各地区において地域の主体的な活動につながる仕組みづくりが推進された。</p> <p>また、まちづくりセンターでは、所沢市社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーと連携した福祉相談窓口の開設や、令和元年度に設置した血圧計を利用した健康セミナーを保健センターと連携して開催するなど、地域の身近な施設であることを活かした横断的な取組を進めた。</p>
<p><b>●身近な地域に広がるネットワークづくり</b></p> <p>民生委員・児童委員については、全国的に担い手不足が生じている状況の中、まちづくりセンターや各地区推薦会等との連携により改選事務を進め、令和元年12月の一斉改選で473人を委嘱した。市全体では19名が欠員となっているが、委員を対象に実施したアンケート調査を分析し、制度の周知啓発、活動環境の整備を図り、欠員の解消に向けて、引き続き取り組んでいく。</p>
<p><b>●住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための取り組みの推進・地域の課題を解決するための体制づくり</b></p> <p>高齢者になっても住み慣れた地域で暮らし続けるための仕組みである、地域包括ケアシステムの深化・推進にあたって、令和元年度から各地域包括支援センターに新たに認知症地域支援推進員を配置したほか、生活支援コーディネーターを引き続き配置し、各地域における認知症ケアの向上、生活支援体制の整備について一層の充実を図った。</p>
<p><b>●地域における子育て支援の充実</b></p> <p>子育て支援の取組としては、地域コミュニティの中心的な担い手である自治会等が設置、管理する子ども広場に係る整備費用を補助し、子どもが安全に利用できる環境づくりを支援した。ソフト面では、ファミリー・サポート・センター事業において、利用会員や利用件数が増加しており、地域において支え合いの仕組みが浸透してきているものと考えられる。</p>

## ●主体的な健康づくりの推進

保健分野では、地区担当制により各地区の健康課題を把握し、関係機関や市民団体の協力を得て事業を実施するなど、地区の特性に応じた地区保健活動を実施した。

## ●総評

絆を紡ぐまちづくりを進める上では、各地域の特性に合わせた施策を展開することや支え合うことができるつながりが重要となることから、地域コミュニティの土台となる地域づくり協議会等とともに、各分野における取組を推進することが必要である。上記の取組を通して、「地域でできることは地域で解決する」ための仕組みづくりは徐々に広がっており、子どもから高齢者など市民の誰もが、地域のことを「他人事」ではなく「我が事」と考え支え合う、絆を紡ぐまちの実現に向けて、一歩ずつ進んでいるものと総合的に評価している。

## 今後の方針

令和元年度より引き続き、絆を紡ぐまちの実現に向けて、子どもから高齢者、障害者まで誰もが、「人と人との絆」を実感できる社会の実現に向け下記の取組等を進めていく。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、地域交流の機会が減少していることから、「新たな生活様式」に則った「絆を紡ぐまちづくり」の進め方について、地域と共に探っていく。

## ●地域づくり協議会の活動及び設立の支援

地域づくり協議会の活動や設立を支援することを通して、「地域でできることは地域で解決する」ための地域にふさわしい仕組みづくりを進め、自治会・町内会をはじめとする地域ネットワークの強化を図る。また、各地区の特性に応じた自主的な活動を促進するための方向性を明示するため、関係機関などとの連携や調整に努める。

## ●まちづくりセンターのあり方の検討

まちづくりセンター開設後10年の節目を迎えることから、これまでの経過を検証し、地域づくりを支援するための拠点施設として、地域の自立化及び活性化を見据えながら、今後の更なる充実を図る。また、包括的支援への取組として、福祉や保健の分野に関する取組について、関係課と連携を進める。

## ●地域での見守り・支え合いの体制づくり

所沢市地域福祉推進委員会及び庁内地域福祉推進連絡会議において素案等を検討し、第3次所沢市地域福祉計画の策定を行う。策定にあたっては、成年後見制度利用促進計画を包含して整備していくため、所沢市成年後見制度推進検討委員会に併せて協議を行っていくものとする。また、地域福祉の推進を図ることを目的とする所沢市社会福祉協議会の運営を引き続き支援していくとともに、民生委員・児童委員については活動の負担軽減に向けた環境整備を行うよう努める。

## ●認知症施策の推進

認知症地域支援推進員を中心に認知症の方やその家族に対して効果的な支援が行われる体制を構築するとともに、地域の実情に応じて、認知症ケアの向上を図るための取組を推進していく。

### ●在宅医療・介護連携の推進

所沢市医療介護連携支援センターと地域包括支援センターとともに、引き続き円滑な連携推進を図る。

### ●生活支援体制の整備

第1層及び第2層生活支援コーディネーターを中心に地域課題・資源の把握や共有を行うとともに、解決策の検討を行うことのできる体制の充実を図る。また、地域に不足する資源を補うためのサービスの創出や支え合い活動等の取組についても促進していく。

### ●介護予防・生活支援サービスの提供

高齢者が安心して生活できるよう、サービスの安定した提供体制の維持に引き続き努めていく。

### ●地域包括支援センターの運営

今後も地域包括ケアの推進に向けた中核的な機関として、さらに効果的かつ安定的な運営を目指していく。

### 【SDGsへの貢献】(あてはまる項目の番号を囲んでください)

1	貧困をなくそう	10	人や国の不平等をなくそう
2	飢餓をゼロに	11	住み続けられるまちづくりを
3	すべての人に健康と福祉を	12	つくる責任 つかう責任
4	質の高い教育をみんなに	13	気候変動に具体的な対策を
5	ジェンダー平等を実現しよう	14	海の豊かさを守ろう
6	安全な水とトイレを世界中に	15	陸の豊かさを守ろう
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	16	平和と公平をすべての人に
8	働きがいも経済成長も	17	パートナーシップで目標を達成しよう
9	産業と技術革新の基盤を作ろう		